

■ **下村湖人** 小説家，社会教育家。戦時体制の中，自伝的教養小説「次郎物語」を発表し続け，青少年に大きな影響。

しもむらこじん

秩父事件・・1884 = 佐賀県神埼郡の旧家の次男に生まれる。

帝国憲法発布1889 = 5歳：

郡司千島探検1893 = **9歳**：

日清戦争始・1894 = 10歳：

教科書疑獄・1902 = **18歳**：

佐賀中学，

日露戦争終・1905 = 21歳：

第五高等学校を経て，

伊藤博文暗殺1909 = 25歳：東京帝国大学英文科を卒業し，佐賀中学の英語教師となる。

大逆事件判決1911 = **27歳**：

明治天皇没・1912 = 28歳：

大正政変・・1913 = 29歳：郷里の下村家の養子となり，その長女と結婚。

大暴落・・・1920 = **36歳**：

原敬首相暗殺1921 = 37歳：

中学の教頭から校長を歴任した後，

世界恐慌・・1929 = **45歳**：_台北高校長となったが，

満州事変・・1931 = 47歳：_退職し上京，五高時代の旧友田沢義鋪を助けて大日本連合青年団囑託となって社会教育に従事。

国際連盟脱退1933 = 49歳：***大日本連合青年団講習所長となり，**

二二六事件・1936 = 52歳：_その機関誌{青年}に自伝的教養小説「次郎物語」を発表しはじめる。

日中戦争始・1937 = 53歳：_辞任を余儀なくされ，

健保+総動員 1938 = **54歳**：_田沢が中心になっていた壮年団中央協会の理事に就任，機関紙{壮年団}上でその精神の鼓吹に努めながら，「次郎物語」を書き続け，

日米開戦・・1941 = 57歳：***第一部を刊行。大きな反響を得たため，その後も「次郎物語」を書き続けるともに，**

敗戦・・・1945 = 61歳：_小説，詩，評論など著述を通じて，修養論，人生論に関心を抱く青少年に影響をあたえつづける。

新憲法施行・1947 = **63歳**：

独立回復・・1951 = 67歳：

自衛隊発足・1954 = 70歳：***「次郎物語」が第五部で完結し，**

55年体制始・1955 = 71歳：_没した。

「この人どんな人」，平凡社百科事典，